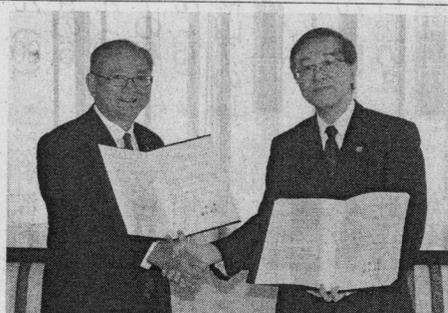


デーリー東北 平成29年10月18日 水曜日

協定書に署名し、握手を交わす益子政士理事長（左）と佐藤敬学長。17日、八戸グランドホテル



## 地域経済の 振興へ連携

青い森信用金庫と  
弘前大が協定締結

青い森信用金庫（益子政士理事長）と弘前大（佐藤敬学長）は17日、経済活性化や地域振興に関する連携協定を締結した。両者の専門性と資源を生かし、相互に協力することで、地域社会の発展と産業の振興に向けた取り組みを強化する。内容は▽地域経済の活性化に関する事業▽中小企業の研究開発ニーズへの対応

▽地域振興に役立つ人材育成や生涯学習▽学術研究など。これまで、両者は講座や研究事業などを通して交流を続けてきた。今回の締結では、同信金が中小企業と弘前大との橋渡し役となり、経営の課題解決への手助けや、従来の産業に付加価値を付けられるような技術者の開拓などに取り組んでいくという。

同日、八戸グランドホテルで開かれた締結式で、益子理事長と佐藤学長が協定書に署名した。益子理事長は「金融機関として貸し出し、預金だけでなく、顧客である中小企業の課題解決のために力になれば」と、佐藤学長は「協定により、

地域や社会連携がより一層深まると期待している」とそれぞれ話した。

同信金にとって大学との協定締結は八戸工業大、八戸学院大に続き3校目。弘前大が金融機関と協定を結ぶのは5件目。

（玉川那津美）